

都道府県下水道担当課長  
政令指定都市下水道担当部長  
(上記、各地方整備局等経由)  
市町村下水道担当部長・課長  
(上記、各都道府県経由)  
日本下水道事業団事業調整課長  
都市再生機構下水道担当課長

殿

事務連絡  
令和4年7月4日

国土交通省水管理・国土保全局  
下水道部  
下水道企画課  
管理企画指導室企画専門官  
下水道事業課  
事業マネジメント推進室課長補佐

下水道セーフティネット NO. 247 について  
(令和4年5月分)

#### 1. 維持管理作業事故

令和4年5月は4件(死亡:0件、負傷:4件)の事故報告があり、昨年の同期間と比べ事故総件数は3件増加しました。

負傷事故の事例として、ポンプ場の巡回点検において、点検者が汚水ポンプの操作盤を点検し、次の点検場所へ移ろうとしたところ、操作盤の側方では基礎部から地面まで高さが約1.2mあったため、側方から地面に下りた際、かかとを負傷するという事故が発生しました。

#### 2. 工事故

令和4年5月は8件(死亡:2件、負傷:4件、物損:2件)の事故報告があり、昨年の同期間と比べ事故総件数は2件増加しました。

既に全国の下水道管理者の皆様には周知させていただきましたが、2件の死亡事故の概要は以下のとおりです。

- ・開削工法による下水管渠の布設工事において、アスファルト舗装の路盤工を施工中、アスファルト合材を取りに行くため、ロードローラーの運転手がエンジンをかけたまま運転席から離れ、それを目撃した現場代理人がエンジンを切ろうとした際、体の一部が操作レバーに誤って触れたことでロードローラーが前進し、前方にいた作業員がひかれ、救急搬送されましたが、死亡が確認されました。
- ・下水道工事の竣工検査において、事前に酸素濃度等の計測がされていない中、検査員がマンホール内に立ち入った直後に倒れ、病院で治療を受けていましたが、死亡が確認されました。

また、人身事故6件のうち2件が管きょ開削工事に伴う「土砂崩壊」による事故でした。掘削深さが浅い場合においても土砂崩壊については十分に起こりうるため、危険を軽視することなく、状況に応じて確実に土留めを行って作業していただくようお願いいたします。

#### 3. 水質事故等

令和4年5月は5件(水質事故:3件、その他案件:2件)の事故報告があり、昨年の同期間と比べ事故総件数は2件増加しました。

水質事故の事例として、抽水所の電気設備工事において、工事のため暫定的に設けた電気設備でポンプの運用を行っていたところ、電気設備の不具合により、ポンプが誤作動し汚水が河川へ流出するという事故が発生しました。

#### 4. 発生事故を踏まえた今後の対応について

引き続き安全管理を徹底し事故の未然防止に努めるとともに、施設の運転管理や保全管理を適切に実施していただきますようお願いいたします。

※ 下水道の維持管理に関する事故、工事現場で事故が発生した場合には、原則各地方整備局等の担当まで報告をお願いします。また、重大な事故の場合は、本省及び各地方整備局の担当まで同時に報告をお願いします。

※ 下記のHPにて掲載している、下水道セーフティネット、事故データベース、通知等を活用していただき、事故の未然防止に努めていただきますようお願いします。

HP: [https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd\\_sewerage\\_tk\\_000005.html](https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000005.html)

※ 厚生労働省の下記のHPに労働災害事例が掲載されていますので、事故の未然防止に活用いただきますようお願いします。

HP: [https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pg/SAI\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SAI_FND.aspx)

(担当・問い合わせ先)

国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部

下水道企画課管理企画指導室(維持管理事故(水質事故等含む)担当)

加藤: katou-k8318@mlit.go.jp

TEL: 03-5253-8428 (直通) FAX: 03-5253-1597

下水道事業課事業マネジメント推進室(工事故担当)

工内: kunouchi-y2n4@mlit.go.jp

杉山: sugiyama-r29s@mlit.go.jp

TEL: 03-5253-8431 (直通) FAX: 03-5253-1597

令和4年度  
下水道に関する事故発生状況について  
(令和4年5月末時点)

## 1. 人身事故(総括)

## 2. 維持管理作業事故

## 3. 工事事務

## 4. 水質事故等

国土交通省 水管理・国土保全局  
下水道部

1.人身事故(総括)  
(令和4年5月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	5月までの集計	年度合計
維持管理作業	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)											0 (0)	0 (1)
	2. 負傷事故	0 (4)	4 (1)											4 (5)	4 (38)
	合計	0 (4)	4 (1)											4 (5)	4 (39)
	累計	0 (4)	4 (5)											-	-
工事	1. 死亡事故	0 (0)	2 (0)											2 (0)	2 (6)
	2. 負傷事故	4 (8)	4 (5)											8 (13)	8 (83)
	合計	4 (8)	6 (5)											10 (13)	10 (89)
	累計	4 (8)	10 (13)											-	-
合計	1. 死亡事故	0 (0)	2 (0)											2 (0)	2 (7)
	2. 負傷事故	4 (12)	8 (6)											12 (18)	12 (121)
	合計	4 (12)	10 (6)											14 (18)	14 (128)
	累計	4 (12)	14 (18)											-	-

※下段()書きは前年度(令和3年度)の値  
※国土交通省へ報告のあった事故について集計

2.維持管理作業事故  
(令和4年5月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		事業主体	1. 都道府県	0 (1)	2 (0)									
	2. 政令市	0 (2)	2 (0)											2 (2)
	3. 一般市	0 (0)	0 (1)											0 (1)
	4. 町村	0 (1)	0 (0)											0 (1)
	5. その他	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	合計	0 (4)	4 (1)											4 (5)
発生施設	1. 管渠	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	2. マンホール	0 (1)	0 (0)											0 (1)
	3. 処理場	0 (2)	0 (1)											0 (3)
	4. ポンプ場	0 (0)	3 (0)											3 (0)
	5. その他	0 (1)	1 (0)											1 (1)
	合計	0 (4)	4 (1)											4 (5)
6.事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)											0 (0)
負傷事故	0 (4)	4 (1)												4 (5)
1. 墜落・転落	0 (1)	2 (1)												2 (2)
2. はさまれ・巻き込まれ	0 (1)	1 (0)												1 (1)
3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)												0 (0)
4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)												0 (0)
5. 転倒	0 (1)	0 (0)												0 (1)
6. 激突	0 (0)	0 (0)												0 (0)
7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)												0 (0)
8. 交通事故	0 (0)	0 (0)												0 (0)
9. 感電	0 (0)	0 (0)												0 (0)
10. おぼれ	0 (0)	0 (0)												0 (0)
11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)												0 (0)
12. 公衆災害	0 (0)	1 (0)												1 (0)
13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)												0 (0)
14. その他	0 (1)	0 (0)												0 (1)
	合計	0 (4)	4 (1)											4 (5)

(単位:人)

被災者数	1. 自治体職員	0 (1)	0 (0)											0 (1)
	①死亡	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	②負傷	0 (1)	0 (0)											0 (1)
	2. 委託先業者	0 (3)	3 (1)											3 (4)
	①死亡	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	②負傷	0 (3)	3 (1)											3 (4)
	3. 第三者	0 (0)	1 (0)											1 (0)
	①死亡	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	②負傷	0 (0)	1 (0)											1 (0)
	合計	0 (4)	4 (1)											4 (5)
累計	0 (4)	4 (5)												-

※( )書きは、前年度(令和3年度)の値  
※国土交通省へ報告のあった事故について集計

維持管理作業事故情報データベース

令和4年5月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・発生防止策		被災者			
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	再発防止策等	被災者	年齢	性別	被害状況
5月										
1	R4.5.10	1. 都道府県	ポンプ場	①墜落・転落	ポンプ場の巡回点検において、点検者が汚水ポンプの操作盤を点検し、次の点検場所へ移ろうとしたところ、操作盤の側方では基礎部から地面までの高さが約1.2mあったため、側方から地面に下りた際、かかとを骨折した。	操作盤周辺にバリケード柵を設置し、動線を固定することで踏外しを防止するとともに、操作盤の台座などに蛍光色テープを貼り、注意喚起とともに安全対策を図った。	委託先業者	48	男	右足かかと骨折
2	R4.5.13	2. 政令市	その他	⑩公衆災害	道路上の集水ますの鉄蓋に、子供が乗って遊んでいたところ、集水ますが古く、鉄蓋の設置状況が不安定であったことから転倒し、右手首を捻挫した。	即日、不安定となっていた蓋を交換した。	第三者	9	男	右手首捻挫
3	R4.5.18	1. 都道府県	ポンプ場	①墜落・転落	3名でマンホール内における汚水圧送管の点検作業を実施しており、一人目が作業灯を持たずに安全ブロックを使用して入坑し、中段スラブに降りた。前日からの引き続き作業であったため、中段スラブから圧送管の位置する下段に降りるための開口部のグレーティング蓋を解放したままにしていた。二人目の入坑準備のため、安全ブロックを外し坑外の作業員から坑内へ作業灯を下ろしてもらったが、点灯していなかったため、暗い中でスイッチを入れようとしていたところバランスを崩し、中段スラブの開口部より下段までの高さ約2.7mを転落し、圧送管上に臀部を打ち右臍骨稜を骨折した。	・暗所作業時には、必ずヘッドライト等の照明器具の着用、使用の徹底。 ・開口部における蓋は、作業終了時には必ず閉めの注意喚起表示を設置。 ・作業責任者による現場状況、作業手順の把握の徹底。 ・現場状況、作業手順を踏まえて作成した安全作業手順書の作業員への共有、遵守の徹底。 ・作業員間における危険箇所や作業時における声掛けの徹底。 ・KYミーティングによる危険予知活動の実施。	委託先業者	58	男	右臍骨稜骨折
4	R4.5.23	2. 政令市	ポンプ場	②はさまれ・巻き込まれ	ポンプ場点検時において、雨水ポンプ点検の際、燃料用重油をヘッドタンクから燃料タンクへ戻す作業を行っていたところ、床面にある手動弁操作のため、グレーティング蓋を開け弁の操作後、作業員4名でグレーティング蓋を戻す際に1名が右手中指を挟み、右手中指関節の靭帯を損傷した。	・緊急安全ミーティングを実施し、安全教育を再徹底した。 ・グレーティング蓋を閉める際に指を挟まないよう、一度、工具により抑えをしたうえで、作業員同士で声掛けを行い、安全を確保し蓋を閉めることとした。	委託先業者	19	男	右手中指指関節靭帯損傷

■:死亡事故 □:負傷事故















